

自然もグルメもお土産も



こ う ぼ う や ま

弘法山日和

ゆるっと歩いでのんびり絶景



ふらりと出かける、やさしい山歩き

秦野市ホームページ
弘法山公園へようこそ♪



駅から歩いて、ふと空を見上げたくなる場所へ。

やさしいアップダウンの山道には、季節の花や木漏れ日、鳥のさえずり。
深呼吸したくなる風にふかれながら、少しずつ日常がほどけていく。
弘法山は、がんばらなくていい気持ちに寄り添う、ちょうどいい山。
そんな場所に出かけてみませんか？



CONTENTS

P6	4つの山をめぐる尾根歩き	P16	森林セラピー
P10	気軽なハイキングコース	P18	よりみちスポット案内
P12	ハイキングコースMap	P22	駅周辺Map
P14	弘法山公園の四季		

弘法山公園とは

昭和35（1960）年に「かながわの自然公園」に指定され、県立丹沢大山自然公園の一部として守られている弘法山公園。自然公園とは、都道府県が指定する優れた自然の風景地で、美しい景観と豊かな自然を保護するために設けられています。四季折々の花や緑が楽しめるほか、園内からは秦野市街や富士山まで望むことができ、ハイキングや散策にも人気のスポットです。

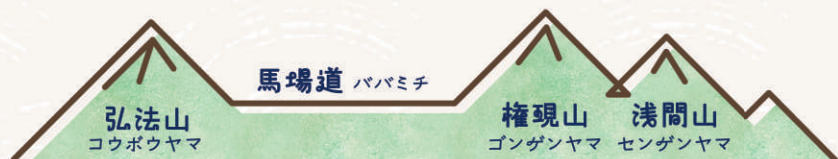


馬場道広場

公園内の3ヶ所のベンチを組み合わせると富士山の形が完成
P.12・13参照

3つの山からなる弘法山公園

「浅間山」「権現山」「弘法山」の3つの山が連なり、それぞれの山頂からは相模湾や富士山を望む絶景が広がっています。



弘法山公園の西側に位置する浅間山は、山頂の西端から富士山を望むことができます。山頂の手前には、山名の由来となった浅間神社の小さな祠が静かに佇み、訪れる人々を見守っています。

かつて「千畳敷」と呼ばれた山頂は、広々とした野原が広がっています。展望台からは360度の大大パノラマが楽しめ、房総半島や相模湾、富士山、箱根連山、丹沢の山並みまで見渡せます。昔は権現堂があり、その名が山名の由来となりました。

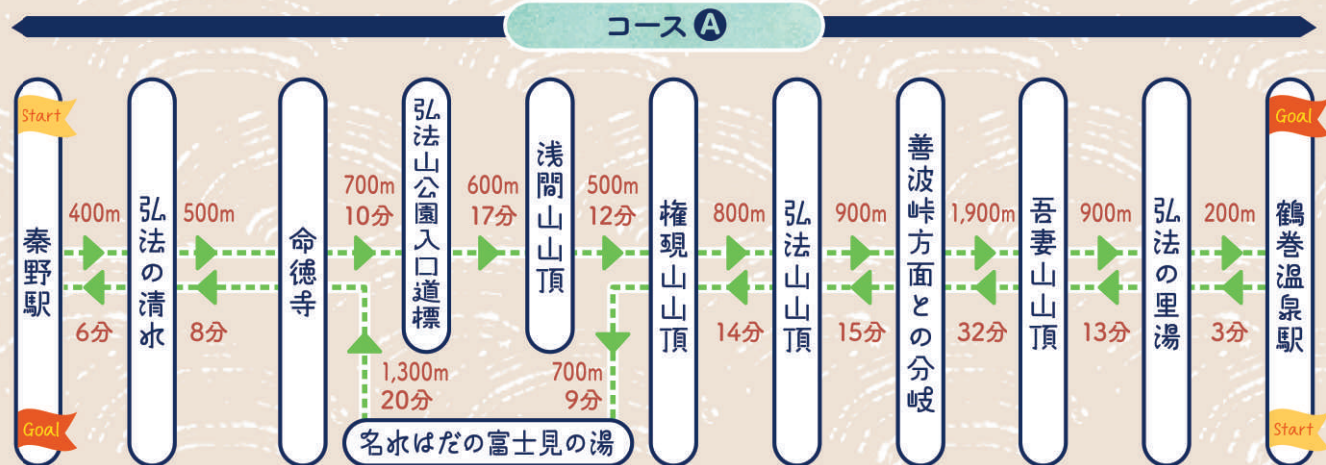


山頂にある展望デッキからは、湘南の海や江の島、晴れた日には東京スカイツリーまで見える雄大な景色が広がります。また日の出も美しく、訪れる人々を魅了します。山名は、弘法大師がこの地で修行を行ったという伝説に由来しています。

4つの山をめぐる 尾根歩き

秦野駅と鶴巻温泉駅、どちらからも楽しめる道

歩行時間：約2時間 歩行距離：7.4km



秦野駅と鶴巻温泉駅を結ぶ「弘法山ハイキングコース」は、4つの低山を巡る、自然豊かな人気のコースです。どちらの駅からもスタートでき、ゴールでは温泉に浸かって疲れをいやせるのも大きな魅力。尾根道を歩きながら四季折々の草花や鳥のさえずりに包まれてハイキングを楽しめます。それぞれの山頂からは湘南の海や富士山、東京方面まで見渡せる抜群の眺望も楽しみのひとつ。初心者からベテランまで満足できるおすすめの定番コースです。



こちらもおすすめ 石座神社経由～野仏の道コース



鶴巻温泉駅から歩き始め、古くから地元信仰される石座神社を訪れ、歴史ある社の雰囲気を感じます。その後は、趣ある野仏の道へ。素朴な石仏が点在する静かな小径を進むと、やがて自然豊かな山道へとつながり、頂上の弘法山を目指します。吾妻山へ向かうコースは急な坂道がありますが、こちらのルートを利用すれば無理なく歩けるので、初心者やファミリーにもおすすめです。



\\ 伝統と清らかな湧水に触れる、小さな寄り道の楽しみ //

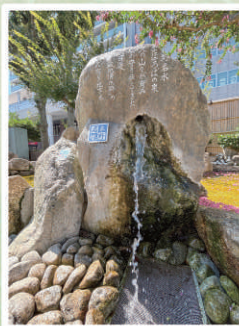
秦野駅周辺

●弘法の清水



弘法大師が杖で地面を突くと水が湧いたという伝説が残ります。環境省「名水百選」に選ばれた秦野盆地湧水群のひとつです。

●まほろばの泉



秦野駅北口広場にある秦野盆地の地下水から湧き出る清らかな秦野名水を味わえるスポットです。



●水無川緑地



秦野駅からすぐの水無川緑地は、川沿いをのんびり散歩できるいやしのスポットです。

権現山



●弘法山公園展望台

昭和25(1950)年、弘法山公園が神奈川県新八景に選定されたときにつくられた見晴台が老朽化し、跡地に21世紀記念事業の一環として現在の展望台が平成13(2001)年に建てられました。また、国土交通省の「関東の富士見百景」に選定されています。



●馬場道

権現山と弘法山を結ぶ尾根道は馬場道といわれ、戦前は農民が草競馬を楽しんでいました。

●バードサンクチュアリ



野鳥の水浴びを間近に観察できる県内でも有数のスポット。



●弘法の乳の水

弘法山にある井戸はかつて白くて乳の香りが漂う水が湧いていて、乳の出ない親がこの水を飲むと乳が出るようになるといわれていました。またこの水で目を洗うと重い眼病が治るともいわれていました。



●弘法山の鐘楼

江戸時代から「時の鐘」として秦野の人々に時を知らせ、親しまれてきました。戦時中には金属類の供出が求められましたが、地域の人々の強い反対により免れ、今も変わらず残されています。

吾妻山

●吾妻山山頂



山頂には日本武尊を祀る吾妻神社の石碑があります。妻・弟橘媛が海に身を投げて荒れる海を鎮めた伝説に由来し、全国の吾妻神社の名の起りとして知られています。晴れた日には三浦半島や江の島、湘南の海を一望できる絶景スポットです。

鶴巻温泉駅周辺

●鶴巻温泉

明治22(1889)年頃、井戸水を浴用に利用したのがはじまり。大正7(1918)年には旅館「平塚園」(現：陣屋)が開業し、大山詣の客で賑わいました。昭和2(1927)年、小田急線と鶴巻駅の開設により「鶴巻温泉」の名が広く知られるようになりました。



弘法山

●弘法山の伝説



むかし、名も知られぬ旅の僧だった弘法様が、秦野の仁左衛門という百姓の家に一夜の宿を借りました。のちに弘法様は近くの山で修行を行い、不思議な力で村人を救ったと伝えられています。人々はその徳を慕い、修行の山を「弘法山」と呼ぶようになりました。以前、釈迦を安置していたお堂には、弘法大師像がまつられています。



●延命地蔵

約250年前、江戸の商人が米寿(88歳の祝い)を記念して造立したといわれ、伊勢原市子易で造られ、秦野へ運ぶ途中にこの地で動かなくなったため、ここに安置されたという説が残っています。今なお「長寿」を願う人々に親しまれ、地域を見守り続けています。



秦野駅 からゆるやかな坂道でいく～まちなかコース

歩行時間：約50分 歩行距離：約2.4km

気軽に楽しめるハイキングルートです。弘法山公園から引き返して、途中にある日帰り温泉『名水はだの富士見の湯』に立ち寄るのもおすすめ。短い距離でも楽しみ、そのまま鶴巻温泉まで歩けば、より充実したハイキングが味わえます。



名水はだの富士見の湯

10:00～22:00(最終受付21:30)
第2水曜日
平日800円、土・日・祝日1,000円(税込)

地下100mから湧き出る天然温泉を楽しむ日帰り入浴施設です。大浴場や露天風呂からは、天気が良ければ富士山を望むことができます。名水の里・秦野ならではのリフレッシュスポットです。



コースB



東海大学前駅 から歴史発見と自然体験コース

【歴史発見コース】弘法山公園まで約3.2km 歩行時間：約1時間15分 【自然体験コース】弘法山公園まで2.6km 歩行時間：約1時間



道標を目印に歩けるコースです

秦野市出身の歌人である前田夕暮生誕の地やお寺などの歴史的資源や自然に触れられます。道標も整備され、歩きやすいコースです。



コースC

コースD

【歴史発見コース】

Start 東海大学前駅

1,150m ▼ 約15分

前田夕暮生誕の地

大正から昭和にかけて活躍した歌人です。当時のどかな農村地帯であったこの地に生まれ育ち、近代短歌の革新者として多くの作品を残しました。

■ 秦野市南矢名2134

750m ▼ 約13分

長福寺

650m ▼ 約12分

龍法寺



室町時代の十一面観音や薬師如来などの仏像を安置するお寺です。天正19(1591)年に徳川家康から寺領の朱印を受けました。市指定重要文化財も所蔵しています。

■ 秦野市南矢名1533

登り700m ▼ 約35分

Goal 弘法山公園(馬場道)

【自然体験コース】

Start 東海大学前駅

1,050m ▼ 約12分

井戸窪橋

300m ▼ 約4分

道祖神

350m ▼ 約5分

弘済学園



自然豊かな弘済学園の広い敷地を通り、弘法山の山頂を目指すコースです。敷地内では花苗やハーブが栽培されており、直売もしています。



登り900m ▼ 約40分

Goal 弘法山公園(弘法山山頂)

弘法山公園 ハイキングコースMap

ジンギスカンレストラン
木里館
(P20 24 に詳細あり)

伊勢原市

吾妻山

宮永岳彦
記念美術館

鶴巻温泉駅

弘法の里湯

石座神社

善波峠方面
との分岐

新善波隧道

弘法山
235

馬場道

富士山ベンチ

前田夕暮の歌碑

龍法寺

浅間山

浅間山駐車場

急坂

命徳寺

弘法山公園入口の
道標

はだの
タリエンセンター

名水はだの
富士見の湯

富士山ベンチ

バード
サンクチュアリ

富士山ベンチ

住宅地を歩く

龍門寺

八木病院

水無川緑地

まほろば大橋

まほろばの泉

秦野駅

秦野市観光協会
観光案内所

弘法の清水

命徳寺

上智短大

秦野赤十字病院

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

名水桜公園

弘法山公園の四季

四季折々の花や緑に彩られ富士山や相模湾を一望。季節ごとに変わる絶景が楽しめます。



権現山の桜

春 *Spring*



暮れゆく秦野のまちと富士山



秦野たばこ祭(9月下旬)
弘法山公園から花火が打ち上がる



瓜生野百八松明(8月14日)

夏 *Summer*



新緑のあとはあじさいに彩られる



秦野市街と富士山



相模湾から昇る朝日



晩秋の弘法山公園

秋 *Autumn*



月夜の街並み



秋のハイキングコース



森林セラピーとは

森に足を踏み入ると清々しい気分になったり、木々のある公園でゆったりした気持ちになったことはありませんか？森林浴のいやしの効果、健康に導く力を科学的に解明し、一歩進んだものが「森林セラピー」です。

森を楽しみながら、心と体の健康維持・増進、病気の予防を目指しましょう。



森林セラピーの楽しみ方

森林セラピーは、時間に縛られず森の中でゆったり過ごすことを大切にしています。登山とは異なり、自然の中で五感を働かせることで、心身を深いやす効果があります。風の音や木々の香りを感じながら、自分自身と向き合う時間がリフレッシュにつながります。秦野の森林セラピーロードは設備も整っており、一人でも、誰かと一緒でも気軽に訪れることができます。日々の疲れを、森のやさしさでいやしてみませんか。



● 弘法山公園で見られる動植物 ●

主な樹木

コナラ、クヌギ、クマノミズキ、イロハモミジ等



主な草花

センニンソウ、オカタラノオ、センボンヤリ、コゴメウツギ、ジャガ、ウツボグサ等

主な生き物

アサギマダラ、キビタキ、アオゲラ、ヤマガラ、メジロ、コジュケイ、シジュウカラ等



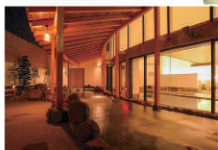
歩いたあとのごほうび時間 よ り み ち スポット案内



① はだの・湯河原温泉 万葉の湯

湯河原温泉の湯を毎日直送

広々とした大浴場や露天風呂で、名湯をご堪能。お食事処やリラクゼーション施設も充実。日帰りでもゆったりいよしのひとときが過ごせます。



〒 秦野市河原町2-54 ☎ 0463-85-4126
年中無休

② 豆峰商店

秦野落花生の専門店

昔ながらの伝統の味を頑なに守り続ける職人の技で煎り味付けしています。こだわりのがゆえ店頭販売のみです。



〒 秦野市本町2-10-1 ☎ 0463-81-0428
火曜日・第3水曜日

③ 小野酒店

大正2年創業の老舗酒屋

県内の地酒から全国の定番銘柄、新たなスタイルのお酒、合わせて200種類を超える商品を取り揃えています。



〒 秦野市本町2-9-9 ☎ 0463-81-0530
水曜日

④ 青柳

神奈川県指定銘菓「夕暮最中」

郷土の歌人、前田夕暮を偲んだ「夕暮最中」は、小豆の風味の上品な餡が、当時の煙草作り農家の家に形どった皮にたっぷり。夕暮の歌の和紙に包まれた、情緒とうまさ溢れる最中です。



〒 秦野市本町2-8-10 ☎ 0463-81-0254
木曜日

⑤ すみれビル

秦野駅北ロータリーにある、アクセス便利なグルメスポット

採れたての地元野菜を使った料理とワインが楽しめる「SASAYA Cafe」、ピリッと旨辛の「タンタン麺食堂 ジェイタン」、気軽に立ち寄れる「居酒屋 ささ」など、多彩なお店が揃います。



〒 秦野市大秦町1-8

⑥ Green Grain

アンティーク好きの雑貨と家具

大正時代の洋館。インテリア雑貨や国内外のアンティーク家具を取り揃えています。ステンドグラスのオーダーメイドやワークショップも楽しめます。



〒 秦野市寿町1-23 ☎ 0463-84-2555
水曜日・第1・3木曜日

⑦ 菓子工房 アンデス橋本

秦野ならではの和洋菓子

創業明治35年。名産ピーナッツを使ったお菓子が自慢。原料にこだわり3代にわたって真心をこめたお菓子を作り続けているお店です。



〒 秦野市栄町5-21 ☎ 0463-81-1202
水曜日

⑧ はだのみやげ 秦野市名産品のれん会

地元の土産が豊富に揃う

秦野駅北口1階にある、便利なお土産ショップ。ギフト菓子や特産品など秦野ならではの銘品を多数揃えています。



〒 秦野市大秦町1-1 小田急マルシェ秦野1F
☎ 0463-83-6477 1/1・8月中1回

⑨ 秦野市観光協会 お土産コーナー

秦野ならではの名産品や観光協会オリジナルグッズを販売しています。Tシャツや鉄道グッズ、また小田急オリジナルのころんグッズも人気です。旅の記念やプレゼントにもおすすめです。



〒 秦野市大秦町1-1 小田急マルシェ秦野1F
☎ 0463-82-8833 1/1、12/31

⑩ 魚福

国産の活鰻と鰯

備長炭で焼く静岡産鰻や赤酢の鰯を、厳選素材と共に堪能。山形庄内米や季節の地酒とともに、旬の美味をお楽しみください。



〒 秦野市大秦町1-1 小田急マルシェ秦野1F
☎ 070-6516-8484 水曜日

⑪ Bio食堂

おいしいを追求したらオーガニックに行きついた

秦野有機野菜を中心にすべての食材が無添加。数量限定Bioベジプレートや自家製粗挽きハンバーグ、本日の鮮魚のローストや、もちもちの酵素玄米がおすすめ。



〒 秦野市尾尻932-3 ☎ 0463-79-9801
日曜日

⑫ 鍋焼らうめん ひさし

名物おじや

熱々の鉄鍋で提供される唯一無二の「鍋焼らうめん」。スープの旨味を最後まで逃さず、もちもちの麺と具材の調和がクセになる味わいです。



〒 秦野市尾尻939-8 ☎ 0463-68-9920
水曜日・第3火曜日

⑬ 一の屋 南口本店

秦野の味と心を伝える老舗

創業明治6年の老舗の味です。四季折々の旬を生かした料理を落ち着いた和の空間でどうぞ。地元の方にも愛される、秦野の味処です。



〒 秦野市尾尻932-14 ☎ 0120-41-0463
月曜日

⑭ コントレイルマーケット

創作レストランダイニング

店内は開放感あふれる非日常空間。丹沢チーズナポリタンや絶品カニクリームコロッケなどオリジナル料理の数々。街の隠れ家レストラン。



〒 秦野市本町2-3-20 ☎ 0463-26-6577
日曜日

よ り み ち スポット案内

東海大学前駅 周辺

東海大学前駅

15

ライブハウス ミツシエル 音楽と人が出会う場所

音楽好きが集う、大人の隠れ家スポット、ジャンルを問わずアーティストの生演奏がドリンクや軽食と楽しめます。ランチや旅の夜に、心地よい音楽のひとときをどうぞ。

〒463-59-15-13 0463-59-9825
火・水曜日



パンの店 こなや

〒463-76-11-11 0463-76-8388
日曜日・祝日

その他のおすすめスポット

23

五十嵐商店 Café いがらし 登録有形文化財のカフェ

もともとは昭和初期の「五十嵐商店」の店舗。当時の雰囲気が残る空間で、オーダーごとに豆を挽くハンドドリッップの本格コーヒーが楽しめます。

〒463-65-2741 0463-65-2741
日曜日



まちなか 文化財 カフェ

24

ジンギスカンレストラン 木里館 弘法山のふもと。絶景を眺めながらのお食事

厳選した上質なラム肉を使用。やわらかく、クセのない味わいが自慢です。落ち着いた店内やテラス席で、松花堂弁当など多彩なメニューも楽しめます。

〒463-83-0468 0463-83-0468
月曜日



弘法山 ふもとの レストラン



鶴巻温泉駅 周辺



鶴巻温泉駅

17

元湯陣屋 歩く楽しみの、 もう一歩先の贅沢

老舗旅館「陣屋」は、文人や政財界人にも愛された名湯・鶴巻温泉を代表する名宿です。四季折々の自然に囲まれた広大な日本庭園と、こだわりの懐石料理が訪れる人々を魅了します。

〒463-08-24 050-3091-0531



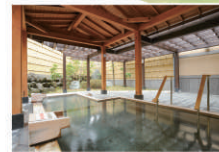
鶴巻温泉駅

16

弘法の里湯 日本有数のカルシウム 含有量の天然温泉

公営の日帰り温泉施設として、気軽に立ち寄れる憩いの場です。広々とした浴場で、心身ともにリフレッシュしてください。

〒463-69-2641 0463-69-2641
平日1日1,000円、2時間800円 土・日・祝日2時間1,000円
月曜日(祝日は翌日)



鶴巻温泉駅

18

アンドリアン 秦野産サツマイモスイーツ 「丹沢ポテト」

昭和48年創業。クラシックで温かみのあるケーキは地元の人々に長年親しまれ、焼き菓子も人気です。店内には喫茶スペースもあり、登山やハイキング、温泉めぐりの休憩にもぴったりです。

〒463-78-7466 0463-78-7466



鶴巻温泉駅

19

一の屋 鶴寿庵 湯あがりに、ほっと和む鶴寿庵の味

日帰り温泉「弘法の里湯」内にある老舗一の屋の食事処です。そばや和洋定食、丼物、デザートまで幅広く楽しめます。入浴利用なしでもOK。ハイキング帰りや小旅行にぴったりです。

〒463-59-9288 0463-59-9288
月曜日(祝日は翌日)



鶴巻温泉駅

20

大和旅館 丹沢のふもと、 湯にほぐれる時間

丹沢表尾根の登山・ハイキングの拠点に便利な、大和旅館。昭和の風情が残る落ち着いた館内で、心やすらぐひとときを。登山後の疲れをいやす温泉旅館です。

〒463-77-1222 0463-77-1222



鶴巻温泉駅

21

芳甘菓豆芳 鶴巻店 秦野名産落花生の専門店

秦野の名産・落花生を極めた専門店「芳甘菓豆芳」。香ばしく煎上げた落花生や、素材の味を生かした和洋菓子が並びます。お土産にもぴったりの逸品を、ぜひ旅の途中で。

〒463-78-3382 0463-78-3382
月曜日(祝日は営業)



鶴巻温泉駅

22

川上商会 丹沢の恵みを味わう、鶴巻温泉ジビエグルメ

鶴巻温泉は「ジビエの食べられる街」。地元企業・川上商会が手掛けるブランド「丹沢ジビエ」では、鹿肉のキーマカレーや猪・鹿肉入りソーセージなど、ここでしか味わえない特別なグルメを販売しています。地元の自然と食文化が生んだ逸品を、ぜひご賞味ください。

〒463-77-1313 0463-77-1313
※上記商品は、秦野市名産品のれん会でも販売しています。



秦野駅周辺Map



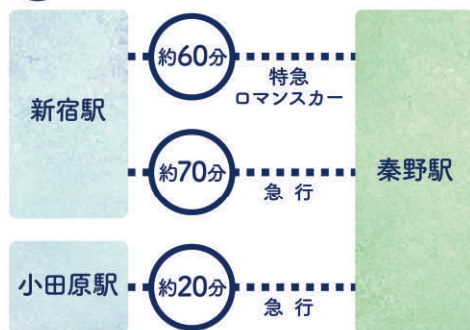
鶴巻温泉駅～東海大学前駅周辺Map



秦野市へのアクセス



電車の場合（小田急小田原線）



自動車の場合



秦野市観光案内所

秦野市内の観光情報の提供やハイキング、登山コースの案内だけでなく、名産も販売しています。

〒257-0034 秦野市大秦町1-1 小田急マルシェ秦野1階
☎ 0463-80-2303
🕒 平日9:00-17:00 土・日・祝日8:00-17:00
📅 1/1、12/31



秦野市觀光振興課

〒257-8501 秦野市桜町1-3-2 TEL 0463-82-9648

一般社団法人 秦野市観光協会

〒257-0034 秦野市大秦町1-1小田急マルシェ秦野1階 TEL 0463-82-8833